

図書館利用者と館長との懇談会要録

1 日 時 平成 20 年 8 月 10 日（日）午後 2 時～4 時

2 場 所 練馬図書館（公民館 2 階 第 1・第 2 会議室）

3 参加者 利用者 11 名 （男性 7・女性 4）

区職員 9 名 （光が丘図書館長・練馬図書館長・貫井図書館長
小竹図書館長・施設計画主査・電算システム係長
事業係長・子どもサービス係長・障害者サービス係長）

4 次 第

- (1) 開会
- (2) 光が丘図書館長あいさつ
- (3) 区職員紹介
- (4) 図書館概要説明（練馬・貫井・小竹図書館長）
- (5) 懇談（フリートーク）
- (6) 閉会

(2) 光が丘図書館長あいさつ

本日は暑い中お越しいただきありがとうございます。

今回は、前回大泉での懇談会開催時の会場の作り方・会の趣旨等反省を踏まえて開催しました。前回より出席人数が少ないようですが、直接のご意見を聞けると考えています。

練馬・貫井・小竹図書館の運営について日頃のお考えを伺いたいと考えています。

これまでは年一回・光が丘でのみ各方面のお力を借りての開催でしたが、今年からは図書館主導で、利用者と共に良い図書館を作るために開催をします。

なお、エリアでくくり、練馬・貫井・小竹を同じグループとしています。

対応しかねることもあり、すぐに実現できるかどうか約束はできないですが、活発なご意見をお願いします。

(4) 図書館概要説明

練馬… 昭和 60 年に現在の建物が完成して 23 年が経過しています。館内が狭く、施設改善のご要望も度々いただいておりますが、30 年改修までは今の施設状況でのサービスの提供となります。

ここ数年での館内の改善状況は、車椅子の方の電動閲覧席 2 席確保、地震対策の書棚の固定・連結、パソコン機の改善、書棚 5 個の増設、椅子大小 12 脚の張替え、虫除けのための網戸 10 面の設置、読書会室窓ストッパーの設置、防犯カメラ 7 台の設置およびパンフレット棚の改良などであります。また、今月中に正面入口公衆電話を移動させ、一坪程度確保して授乳やおむつ交換ができる授乳室をつくる予定です。

す。

日々の貸出し者人数は一日260人600点が最小で、1228人3256点が最高の記録がここ1年の数字です。

蔵書数は19年度末現在、図書が141千点余りあります。また、除籍は5500点余り、リサイクルに回したものがやはり5500点余りあります。

汚損・破損の図書について、弁償扱いは別にして、4月からの4か月で修理を施したものが1,500点余り、除籍にしたものが50点余りありました。

様々な方のご来館があり、皆様に気持ちよくご利用をしていただけるよう委託スタッフと一緒に努めているところです。

貫井… 昭和60年に開館しました。設備老朽化し、限られた予算の中で少しずつ補修をしています。昨年と今年で1/2ずつカーペット交換しました。駅から近く幅広い年齢層が利用しています。

駐輪場スペースが不足しており、歩道に駐輪されご迷惑をおかけしています。高架下駐輪場を案内していますがなかなか浸透しない状況です。今後も館内を整えていきます。

小竹… 建物は800㎡と区内で一番小さく練馬図書館の半分ほどです。

住宅地の中の図書館であり、また武蔵大・武蔵野音大・日大芸術学部が近いため、おかあさんと子供や大学生の利用が多いようです。

豊島区・山手線が近く外国語図書を2,400冊所蔵しています(光が丘4,500冊)。

生前小竹在住だった馬場のぼるさんのコーナーがあります。

昨年、利用者のご要望にお応えして飲食コーナー設置しました。今年はカウンター委託し、開館時間を延長しました。委託スタッフも7月に入って落ち着いてきました。

空調の調節上手くいっています。

水濡れ本で返す利用者が多く困っています。

利用者からの主な要望として、「CD貸出点数増やしてほしい」「現金で弁償したい」「閲覧席が少ない」「予約待ちの時間が長い」などがあります。

(5) 懇談（フリートーク）内容

Q 練馬はS38の開館時に引越してきて登録した。

当時は米穀通帳と保証人が必要だった。

ずっと利用しているが、こういう懇談会は初めて。

参加人数少ないが、カウンターでのPR不足か？

授乳室ができるとは、素晴らしい。昔は「赤ちゃんは利用者ではない」と言われた。図書館は利用者と共に成長するものだなあと思う。

ブックスタートで毎週ボランティアに来ているが、練馬の館長はよく館内を巡回している。貸出履歴問題のときも返却カウンターに「返却時、資料の状態をチェックさせていただきます」という貼紙をしていた。やり方はいろいろあるが、利用者に知らせようという志がえらい。

貫井は建設懇談会から参加しており愛着がある。「レファレンス申込書」という用紙

があり、質問のテーマ・内容等が書けるスタッフが聞き書きでメモするだけより、本人の控えにもなるし責任が持てる。統一でなく各館の個性があってもよいので、各館とも作ってほしい。

A 貴重なご意見として承りました。

Q 勤めの関係で本郷図書館・四番町図書館を利用している。

本郷は森鷗外の屋敷跡と由緒ある場所だがいまひとつ。

四番町は蔵書があまりに少ない。国会図書館があるから、と言われた。

それらと比べると練馬の図書館は蔵書が多くとても良い

予約すればほとんど応えてくれるので、利用者としてありがたい。

反面、予約の多い本はたくさん買うため、予約が終わると不要な本となる。

税金の無駄になるのでそんなにたくさんは買わなくて良いと思う。

Q 話題になっている千代田図書館を2回利用した。

図書館だけでなく書店にあるものまで調べてくれる。

なにより館内が静か。

練馬の図書館はうるさい。整然としていない。

小平・台東・北・千代田と比べ、練馬区は図書館の管理について劣っている。

ぜひ他区の図書館を見て改革してほしい。

A 心がけていきたい。

Q コピー機の管理も杜撰。私物のコピーはお断りと貼紙してあるだけで野放し。

禁帯の年鑑等をカラーでとりたいので、カラーコピー機にしてほしい。

A 検討中です。

Q コピー代は他所と一緒にだが紙質が悪い。良い紙にしてほしい。

Q 23区ほとんどの図書館へ行ったことがある。

光・練・貫・小は利用していないが練馬区の図書館はここ1～2年で運営が良くなっている。平均的に見ても良い方だ。

うるさいが、それは誰でも来られるということ。家族と一緒にとか、雑誌だけとか、来れば仲間がいるとか、お母さんと子供でなど、いろいろな目的で多様な使い方をされている。

例えば豊島中央は調べ物をする人か受験生しかいない。とても静かで機能的ではあるが、それ以外は受け付けない雰囲気でもある。

多様な利用の仕方を大切にしながら、うるさいということとどう整合性をとるかが課題。何とかして欲しい。

千石図書館は子供が靴をぬいで遊べるスペースがある。

「日本史史料」等、史料的なものは禁帯にするなど、禁帯を精査してほしい。

利用者用の検索機で分類検索できない区が半数ある。

練馬は分類検索できますよね？

A 館内OPACで分類検索は可能です。また、今回のシステム更新で、館内 OPAC でもキーボードが使えるようになり、より詳細な検索ができるようになりました。

Q 南田中で12館目というが、小さい図書館をたくさん作るよりも、大型で設備のよいものを5～6館作ってはどうか。

A いろいろな考え方があるが、多様なニーズをふまえての移転や統廃合は今後の課題。

Q 3館長の話は、施設管理者としての発想しかなく、ライブラリアンでないことがよくわかる。これでは館長として認められない。もっと各館の特色にふれるべきだが、興味がないのだろう。それではだめだ。図書館が何のためにあるかをわかっているのか。図書館長の資質のない人が館長になっている。大問題だ。少なくとも10年以上図書館経験のある人でなければならない。

われわれ利用者の自覚も足りずレベルが低いということ。

人材育成が何より大切だ。職員研修所も作ってもらった。

先日貫井のスタッフにどんな勤務なのか聞いた。9時～8時開館していて7時間勤務の人・5時間勤務の人がかなりダブっている。メール便は別の人がやるらしい。

何かあったら、ライブラリアンでない館長はとんでもない判断をすると思う。少なくともこの利用者懇談会で意識してほしい。

光が丘に障害者サービス係・子どもサービス係ができたのはいいが、他の中小図書館はどうするのか。それに触れないということはライブラリアンではないということだ。

A 区の一般職員として図書館長になっている。練馬だけでなく23区は司書としての職員採用をしていないが、練馬は職員の五割が司書資格を保有。この割合は低くはない。その者が館長のサポートをしている。アンケートでは一定程度満足をいただいている。よりいっそうの向上を目指す。

Q 学校・仕事の関係で豊島区にすることが多い。

昨年開館した豊島中央図書館は2、3階が劇場（あうるすぽっと）、4・5階が図書館。近くに池袋演芸場・東京芸術劇場もあり、劇場・演劇関係の資料を集め充実させようとしている。小沢昭一コーナーもある。

古い資料を寄贈しようとしたが、「博物館ではないので、こわれそうなものは…」と断られた

外国は劇場や美術館に図書館があるが、日本では新国立劇場にも図書館はない。個人がよびかけて資料を集める程度でしかない。もっと専門的な資料を残し、伝えてほしい。

隣接する自治体の住民も利用できるのは良い。

「練馬のことなら図書館に行けば何でもわかる」というのが良い。

A ご意見を今後の運営に生かし、本だけでなくもっと広く文化・芸術等、区の財産にかかわる動きをして行きたい。

Q 井上ひさしは歌舞伎・忠臣蔵関連で5万冊の蔵書を持っていた。故郷である山形県川西町に寄贈したが、倉庫に置かれていて、必要なときは探しにくい。きちんと管理しレファレンスのできる人材を置かないとせつかくの資料が生かせない。

練馬にはアニメ発祥の地といわれ、映画・映像芸術という財産がある。文化センターなども巻き込みこれを残していく覚悟が必要。資料があるだけではだめ。レファレ

ンスできる人がいなければ。

今日は孫が稲荷山図書館の「昆虫教室」に行っている。館長たちは図書館の仕事じゃないと思うかもしれないが、これは地域図書館としての大切な役割を果たしている。

23 区と比べていないでパリやニューヨークと比べなければだめ。

Q 六本木ヒルズ森ビル内に有料・会員制の図書館があるなど、民間もいろいろ研究している。今後専門的な図書を求める人はそちらへ流れるのではないか。

研究したい人は多少懐が痛んでも仕方ない。

皆の話を聞いていると公私混同しているように思う。

Q いつもは春日町と光が丘を利用している。

ブックスタートで練馬に出入りしているが、壁にたくさんポスターが貼ってあってよい。

チラシも出入り口にあり手にとりやすい。配布に積極的な感じがする。

春日町はいきいき健康券の案内も置いていて便利。

某館はインターネット端末席のとなりにコピー機があり、利用するときうるさい。

もしできればコピー機の場所を変えてほしい。

A 後ほど館名をお聞かせください。伝えます。

Q 時局懇談会で公民館に来ている。毎日新聞論説委員・清水幹夫氏も出ている。

メンバーは図書館運営に関心があると思うが、今日は私しか来ていない。チラシで知ったが横のつながりで PR すればよかった。

ベストセラー本を数多く用意しているが、自分で買って読むべきだと思う。

新聞などで紹介された良い本でも、書店からすぐに引き上げられてしまうので、そういう本こそ図書館にあってほしい。

ベストセラー本は何冊くらい買っているか？

A 各館で購入し、あとは予約の数に応じて1年待たないように買い足す。

Q 外国人の登録者は何人いるか。

A 約 13,000 人である

Q 外国語版区報は英語版中国語版各 3, 500 部ずつ発行だそうだが不足している。

図書館では何部配布しているか。

A 広報から送付された分を配布している。

Q 外国語版の図書館利用案内はあるか。

A 2002 年に作成したが主要外国語でリニューアル中。なるべく早く出したい。

Q 図書館のイベント関係は大人向けのものが少ない。

A 大人向けは公民館事業等もあり、図書館としては「本に親しむきっかけ」ということで子供向けになっている。

Q 今日は出席者が少なくてもったいない。8/1 の区報では遅いのでは。

サークルに呼びかけるなど PR して、もっと若い人に参加してもらおうとよい。

大泉での利用者懇談会と比べ、机の並べ方が工夫された。

貫井利用者の視覚障害の方が、「録音テープを借りているがここのところテープが届くのがとても遅い」と言っていた。

本の汚れは、利用者として恥ずかしい。自分が借りた本に汚れや壊れがあればメモをつけて返している。

今日汚れのある本を返却してすぐまた借りたが、汚れありというメモを貼ってくれた。聞いたところ区内共通の処理とのこと。これはとても良い。

もう一步踏み出して、汚れ等あったら知らせてくれるよう利用者によびかけてはどうか。利用者自身も気をつけるようにしたい。

練馬駅北口カネボウ跡地の有効利用についての提言が出た。これから基本構想を作るらしい。チャンスだ。文化と何とか…というキャッチフレーズなので、図書館が入ってほしい。

Q 次回この懇談会はいつになるか？

A 年度内、できれば早めに全域について行いたい。今年度に入ってから始めたので、参加する職員の日程を合わせるもなかなか難しい。週休日に出席し、振替の休みをなかなか取れない者もいる。来年はもっと早く計画したい。

(以上で閉会)

(事務局：練馬図書館)